



「やあー、や、どおー！」の掛け声に合わせ弘前ねぶたの運行

所会頭の先導で、柳井市と弘前の有志で制作した小型扇形の弘前ねぶた(高さ約4m)と弘前ねぶた祭り2番目の大きさを誇った大型扇形弘前ねぶたが続き、太鼓と笛のお囃子

の音に乗ってJR柳井駅前までの麗都路通りを大行進。「やーやどー」の掛け声に行列の「団はちやうちんを揚げて「やーやどー」と呼ぶ。大型扇形弘前ねぶたの盛り上がりを引き継ぎ、本命の金魚ねぶた

が登場。12基の金魚ねぶたが本橋交差点で大爆走。遠心力に負けて回し手がはじき飛ばされる大迫力に祭り客は

と、子どもが参加できると、やさしい爆走ねぶたもあり、保護者、家族を喜ばせた。今年ファイナレを飾ったのは弘前ねぶたの運行。別れを惜しむかの様に爆走ねぶたが終わる頃から雨が降り始め、「やーやどー」の掛け声で祭り会場のメインストリートを練る弘前ねぶたの勇姿を見送る祭り客の名残り雨となった。



飛び入り参加も多かった金魚ちやうちん踊り



四回目的金魚ねぶたコンテスト優勝を飾った柳井学園高の金魚ねぶた

爆走ねぶたを盛り上げる山城太鼓

柳井金魚ちやうちん祭り やあーやどー効果で12万人 弘前ねぶたが金魚ねぶたと共演

柳井市の夏を彩る一大イベント「柳井金魚ちやうちん祭り」が13日、JR柳井駅前から白壁の町並み一帯を会場に催された。今年の祭りは35回目の節目を迎え、柳井金魚ちやうちんのルーツ、青森県弘前市から高さ8メートルの弘前ねぶたが祝いに登場。中国地方での初運行に、祭り客も爆増。昨年より3万1000人増の12万人の人数で大盛況となった。



金魚ちやうちん祭り開催の挨拶をする井原市長



谷川市長は「弘前の金魚ねぶたと柳井の金魚ねぶたが共演する。柳井市長も参加して金魚ちやうちん踊り

第35回柳井金魚ちやうちん祭りの開催を告げる開会宣言が、弘前市の谷川政市長等を来賓に迎えて町並み資料館前であり、迫力満点の弘前ねぶたを背に浴衣姿の井原健太郎市長が開会宣言、「私たちのこの金魚ちやうちん祭り、また、金魚ちやうちんのルーツである弘前ねぶたがなければ、今はないという意味では、万感の思いを込めて特別な歴史に残る柳井金魚ちやうちん祭りを、皆様の力で造り上げていきたいと思います。最後まで全身全霊で楽しんでいきましょう」とあいさつ。

谷川市長は「弘前の金魚ねぶたと柳井の金魚ねぶたが共演する。柳井市長も参加して金魚ちやうちん踊り



金魚ちやうちん作りを楽しむ祭り客



金魚ねぶたセレモニーで「文珠太鼓」を披露するルンビニ保育園児